

自然系博物館設立について

神戸大学農学部 桃井節也

現在、県立自然系博物館の設立準備が進められています。10年ほど前から、室井先生をはじめ兵庫県生物学会の会員の方々の働きかけで今日の設立に至りました。いわばこの博物館の母体は兵庫県生物学会であるといえます。

この博物館は、開かれた博物館が特徴です。会員の皆様が自分の研究室として利用できるような博物館づくりを目指しています。また、各種学会が開催できるような施設も設けることにしています。今後10年間をかけて、県下のあらゆる標本と情報を収集し、データベース化してコンピュータにより利用できる態勢を整備したいと考えています。会員の方々の御協力をお願いいたします。

県下の自然調査の内容と依頼：植物フロア・昆虫・ホ乳類・鳥・貝等の生態調査、河川・湖沼・瀬戸内海・日本海等の生態調査、古環境・都市環境・地質地形土壌の調査等、また、六甲山系南斜面・北斜面、氷の山、丹波篠山地区など特定地域については展示につながる調査を平成3年度までに実施したい意向です。広範囲にわたる調査なので、ぜひとも本学会の会員の方々の御協力をお願いしたいと考えています。

本調査に参加し協力したいという向きの方の連絡をお待ちしています。また、提案・アイデアなどの申し出も多数期待しています。下記まで御連絡下さいませようお願いいたします。

連絡先：県教育委員会社会教育・文化財課 自然系博物館設立準備室 Tel. 078-341-7711 内線 3247 又は 078-362-0453, 0454
--

1 自然系博物館の機能

(1) 学術交流

他の公的機関・私的機関との共同研究。公的機関・民間団体・企業等からの研究調査、委託の受け入れ。関連部局より研修生・共同研究員の受け入れ。客員研究員の受け入れ。開発途上国、その他海外からの留学生の受け入れ。学会・研究会・シンポジウム等の開催及び参加。大学・研究機関等への講師・客員研究員等の派遣。海外への研修、調査、共同研究等のための派遣。

(2) 調査研究

自然・自然資源・生物に関する基礎的研究及び応用研究。生態系に関する研究。環境情報管理利用システ

ムの開発研究。貴重な自然資源・有用生物の保持、保全、評価についての研究。失われた自然環境の復元についての研究。田園都市・公園都市構想、展開についての研究。

(3) 資料・標本・情報収集

自然・自然資源・生物に関する標本・資料・情報の収集、整理、保管。県下の既存重要コレクションの収集、整理、保管。都市と自然、生活と自然に関する情報の収集、整理、保管。

(4) ジーンバンク

貴重な生物種の保全、再生、評価、頒布。絶滅寸前の生物種の保護、増殖。生活に有用な野生生物の遺伝子の評価と利用。

(5) データバンク

自然・自然資源・生物に関するデータの整備、提供。県下の自然に関するすべてのデータの集積、整理、保存、組み立て。日本全国の博物館が有するデータのうち、利用価値のある資料の集積、組み立て。都市環境に関連する資料、生活と自然に関する資料の整備、組み立て。

(6) シンクタンク

環境への影響評価に関する報告。緑化その他人間居住環境と自然との関連についての提案、提言、報告。自然・自然資源の保全、利用・評価等に関する提案、提言、報告。地域振興と自然資源の関連についての提案、提言、報告。

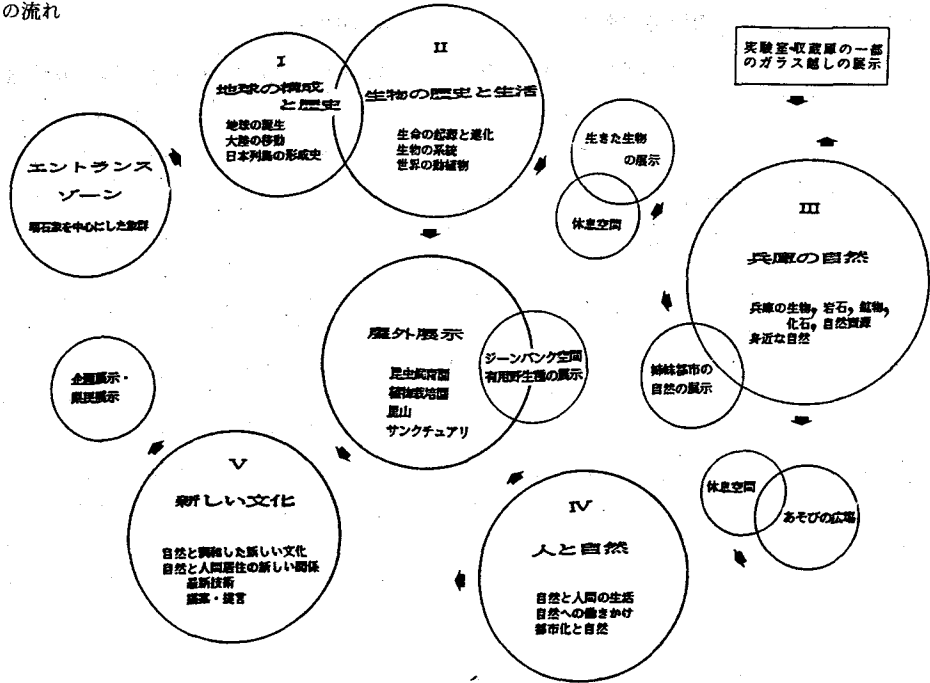
(7) 普及教育

学校教育の補完（体験学習・野外教育・実習教育）。サークル活動の援助。コミュニティカレッジ等の開催。自然に関する理科教育の再検討と模索。自然に関する理科副読本の作成。自然保護活動の啓発。居住環境に関する教育と啓発。生涯教育の一環として、自然・生物・環境に関する知識の普及、指導者の養成。各研究員の属する分野及び関連分野の教職員の研修、指導。研究・教育・普及活動に関する成果の公表。

(8) 展示

地球の歴史、生命の起源と連続性、自然・生物の展示。兵庫県の自然の展示。姉妹都市に関する展示。田園都市構想の展示。研究員・研究生の研究・調査成果の展示。県民（各サークル・児童・学生等）による展示。

2 展示の流れ



3 屋内展示シナリオ 主題・大項目・中項目

主題	大項目	中項目	主題	大項目	中項目
エントランス ホール	明石象を含む象類(化石一現生) 骨格群		III 兵庫	2 生いたち	但馬・丹波の地が造られるまでの時代、淡路くにうみの時代、神戸が湖だったころとそのほとりの森林、明石象の由来、氷河の影響、後氷期の自然
I 地球の 構成と 歴史	1 地球の誕生	イントロダクション-星の誕生と死、宇宙塵より生まれた地球、原始の地球	兵庫 の 自然	3 身近な自然	日本海と但馬の自然、北摂・丹波の自然、播州の台地・平野と溜池の自然、瀬戸内海と淡路の自然、河川とその生物-日本海と瀬戸内海に往く河川、神戸とその近郊の自然
	2 地球を構成する物質と構造	地球の形状と構造、岩石と鉱物、岩石・地層の年齢		4 兵庫の動植物	兵庫のファウナとフローラ
	3 地球の営力	太陽エネルギーに由来する外因的営力、岩石中の放射性エネルギーに由来する外因的営力		5 兵庫の地層・岩石・鉱物	地層・岩石・鉱物の多様性と分布
	4 プレートテクトニクスと地球の歴史	プレートとは、プレートの誕生と死、大陸の分裂・移動・衝突と造山運動、地球の歴史	6 兵庫の自然資源とその利用	資源の分布と利用産物	
	5 日本列島の形成史	日本列島の古い地塊の起源、古生代末～三畳紀の変動、ジュラ紀～白亜紀の変動、中新世及びそれ以降の変動	IV 人 と 自 然	1 人類の進化	ヒトの進化
II 生物の 歴史と 生活	1 生物の変遷と進化	生命の始まり、水中での繁栄、水から陸へ、陸上植物の繁栄、恐竜の時代、は哺乳類の時代	2 文化のはじまり	旧石器文化、縄文文化	
	2 世界の動植物	植物・動物相の成立、世界の動植物	3 農業の発達	稲作の発達、有用生物の改良、里山の形成	
	3 生物の系統	生物の系統発生	4 自然への働きかけ	鉱物資源の利用、各種産業の発達	
	4 種	種とは何か、種内異変、種文化	5 自然からの働きかけ	自然災害	
	5 生物の生活	植物の生活、植物群落、遷移、動物個体群の構造、個体群間の相互作用、生物群集	6 風土と文化	住まいと風土、日本人の自然観	
	6 生態系	陸上生態系、水圏生態系、物質循環とエネルギーの移動	7 都市化と自然	工業都市の誕生、環境汚染と自然破壊、地球規模の環境問題	
III 文化	1 構成と特色	日本列島の中の兵庫の位置付け、兵庫の地形・地質・気候・生物分布の特色	V 新 し い 文 化	1 自然との共存を求めて	環境特性の把握(環境管理計画に向けての現状分析)、望ましい環境像、環境保全目標
			2 環境創造の思想と技術	快適環境創造への思想、環境創造への技術	
			3 バイオサイエンス	バイオサイエンスに関連した新しい技術	
			4 自然と人間の新しい関係	田園文化都市・公園都市づくりの手法	